

# 令和6年7月定例会会議録

(令和6年7月31日)

八代市教育委員会

## 八代市教育委員会定例会会議録

- 【開催日】 令和6年7月31日（水）
- 【場所】 八代市役所本庁4階 403会議室
- 【出席者】 中 勇 二 教育長  
渡 邊 裕 一 教育委員  
早 田 蛭 教育委員  
澤 村 互 寛 教育委員  
丸 山 智 子 教育委員
- 【出席職員】 下 津 恵 美 教育部次長  
松 本 康 祐 教育部次長  
加 賀 真 一 学校教育課長  
泉 宣 孝 生涯学習課長  
高 嶋 宏 幸 教育サポートセンター所長  
上 角 愛美子 博物館未来の森ミュージアム副館長  
植 田 浩 之 未来の学校づくり推進室長  
押 方 佐地子 教育政策課長補佐  
黒 木 崇 博 学校教育課長補佐  
盛 高 麻衣子 教育施設課長補佐兼建築係長  
中 松 大 輔 教育政策課主幹兼学校給食係長  
永 野 祐 樹 学校教育課指導主事
- 【事務局】 萩 本 誠 子 教育政策課教育政策係長  
浦 本 美代子 教育政策課参事
- 【審議事項】 <議案案件>  
① 八市教委議第19号 八代市立博物館未来の森ミュージアム協議会委員の任命について  
② 八市教委議第20号 令和7年度使用中学校教科用図書採択について
- <協議案件>  
① 協議第3号 令和6年度教育振興基本計画の進行管理及び点検・評価の実施について
- <報告案件>  
① 報告第13号 令和6年度6月補正予算の概要について  
② 報告第14号 公益財団法人八代市学校給食会経営状況報告について

1. 開会 (午前10時00分開会)

2. 教育長報告 前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告

3. 議題

中教育長 八市教委議第20号 令和7年度使用中学校教科用図書  
の採択については、適切な審議環境を確保するため、  
秘密会にすることを提案する。

教育委員 全員異議なし

中教育長 八市教委議第20号 令和7年度使用中学校教科用図書  
の採択については、八代市教育委員会会議規則第5条に基づき秘  
密会とする。

中教育長 本日の議事の進め方について、八市教委議第19号 八代市  
立博物館未来の森ミュージアム協議会委員の任命についての  
審議後、協議第3号 令和6年度教育振興基本計画の進行管理  
及び点検・評価の実施について協議を行い、報告第13号 令  
和6年度6月補正予算の概要について及び報告第14号 公  
益財団法人八代市学校給食会経営状況報告の報告を行う。その  
後、議事を一旦中断し、各課かい及び事務局からの連絡事項に  
移る。そして、議事に戻り、秘密会と決した八市教委議第20  
号 令和7年度使用中学校教科用図書  
の採択について審議を行いたい。

<八市教委議第19号> 八代市立博物館未来の森ミュージアム協議会委員の任  
命について

上角博物館未来の 八代市立博物館未来の森ミュージアム協議会委員に辞退が  
森ミュージアム副 生じたため、新たに任命する必要がある。任期は前任者の残任  
館長 期間の令和7年10月31日までとする。

質問等なし

【八市教委議第19号 承認】

<協議第3号> 令和6年度教育振興基本計画の進行管理及び点検・評価の実施  
について

押方教育政策課長 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、第3期八代市教育振興基本計画の基本方針の進捗状況について点検・評価を行い、進捗状況や課題をふまえ、今後の方向性を明らかにし、効果的な教育行政の推進を図るものである。また、結果を議会へ提出するとともに、公表し、説明責任を果たすこととしている。評価対象は、第3期教育振興基本計画中の18の基本方針及び60の主な施策とする。各基本方針ごとに掲げる成果指標や主な施策について評価する。8月定例会において、点検・評価表を元に各課より説明を行い、各委員から意見をいただく。1基本方針当たり、説明5分、審議10分、合計15分を目安とする。ただし、主な施策数が多い4つの基本方針については20分、全課かい対象の基本方針18は30分を目安とする。

外部評価については、毎年度6つの基本方針を諮ることとしている。

このような内容で実施してよいか協議をお願いします。

丸山教育委員 9時開会で9時40分から点検・評価に入るということは、通常の議案関係もこの40分間で済ませるとのことだろうか。

萩本教育政策課教育政策係長 そのとおりである。

丸山教育委員 通常、このスケジュールでしているのだろうか。

押方教育政策課長 例年、このスケジュールである。  
補佐

中教育長 このスケジュールで行うようになったのは、昨年度からだっただろうか。

萩本教育政策課教育政策係長 第3期八代市教育振興基本計画の評価期間が昨年度からであり、この実施方法で行うのは2年目である。昨年度の時間配分を振り返りながら、昨年度並みで大丈夫であろうという見込みで予定をしている。

中教育長 以前は進め方が違ったと思う。

萩本教育政策課教育政策係長 以前は、教育振興基本計画の進行管理と法律で定める事務執行状況の点検評価は別々に行っていた。しかし、同じような政策に対する評価が二重になっているのではないかということで見直しを行い、昨年度、新しい基本計画の評価に入ることをきっかけとして、2つを1本化した。教育振興基本計画の骨組みである18の基本方針に沿って評価をしてという形に変えた。

<報告第13号> 令和6年度6月補正予算の概要について

松本教育部次長 6月定例市議会において議決されたものについて、資料により説明

●中学校部活動整備事業

渡邊教育委員 中学校部活動整備事業については、何度か報告を受けているところであるが、現在、どのようなところまで進捗しているかわからない状況である。総括的なコーディネーターやあと2名のコーディネーターについては、国の施策を受けてかと思うが、なぜ今の時期なのだろうか。どういった方がコーディネーターになっていかれるのだろうか。

加賀学校教育課長 時期については、国の予算措置もあり、承認を得られたのがこの時期になったため、6月補正予算で措置したところである。

総括コーディネーター、文化部活動のコーディネーターについては、現在は、指導員を配置している。土・日、学校教員が付かなくても遠征、大会等に出場できるような者を2名配置している。

コーディネーターについては、現在人員の選定を当たっている。中学校部活動に詳しい元中体連関係の会長や校長先生方、文化部活動経験のある先生方を考えている。

<報告第14号> 公益財団法人八代市学校給食会経営状況報告について

押方教育政策課長補佐 地方自治法第243条の3第2項の規定により市議会9月定例会において報告する令和5年度事業報告書、令和5年度収支（損益）決算書、令和5年度貸借対照表、令和6年度事業計画書、令和6年度収支（損益）予算書の内容を説明

早田教育委員 学校給食会に所属していない学校はあるか。

中松教育政策課主 旧八代市以外の学校は学校給食会に所属していない。  
幹兼学校給食係長

早田教育委員 学校給食会に所属していない学校は、学校単位で収支をされるのだろうか。それとも、旧町村で行われるのか。

中松教育政策課主 単独調理校と給食センターに分かれるが、坂本地区については、坂本中学校と八竜小学校はそれぞれで収支を行い、それぞれで調理も行っている。千丁地区については、千丁給食センターがあり、千丁小学校、千丁中学校、千丁幼稚園の給食を作っており、収支もそこで行う。東陽小学校、東陽中学校、泉小・中学校については、東陽給食センターで調理を行っている。食材の発注や給食費の集金もそこでやっている。

澤村教育委員 市町村合併後は給食センターも合併したものと思っていたが、給食センターが合併しなかったのは、何か理由があるのだろうか。

中松教育政策課主 旧八代市の場合、学校給食会が調理、配送業務を行っていた。旧坂本村、旧鏡町は当時の町村の職員が行っていた。旧千丁町は民間委託であった。運営形態がそれぞれ異なっていたので、市町村合併に合わせて統合するのは困難だったのではないかと考えられる。今度、新しい給食センターを建設するので、統一化も検討していかなければならないと思う。

中教育長 市町村合併する前の協議を行っていた時、給食担当の係長だったので、当時の話をすると、合併の協議では、急に施設を作ったり壊したりすることはできないので、当面の間は現在の運営状況を引き継ぐこととなった。施設は、ほぼそのまま変わっていない。運営の形態については、東陽センターは、当時、非常勤職員を雇っていたのを民間に移行するなど、運営は少し変わっているところもある。鏡、坂本は単独調理校をそのまま引き継いでおり、給食調理の現業職員もいるため、引き続き直営となっている。今回、給食センターの再編及び新たに1つの施設の建設を進めており、どのような形で運営をしていくのか協議のうえで新しいセンターを稼働させていくので、変化があるかと思う。

澤村教育委員 その他の研修のなかで、労働安全衛生教育については月2

回、各給食センターで行われているのだろうか。また、安全運転講習会が年1回、自動車教習所で行われているとのことだが、これは配送車の運転手について行われるものだろうか。

中松教育政策課主幹兼学校給食係長 労働安全衛生教育については、各給食センターで月2回行われている。また、安全運転講習会は、配送車の運転手に対して行うものである。

澤村教育委員 給食の配送車が午後、取りに来られるとき、低学年の子供たちの下校時と重なるのを見ていたので、事故を心配していた。子供はいろいろな動きをして油断できないので、事故のないようにしていただきたい。

丸山教育委員 貸借対照表の未収金について。給食費は学校で徴収され、それが学校給食会に納入されると思うが、学校給食会の収入の未収金ということではよいのか。

中松教育政策課主幹兼学校給食係長 流れとしては、保護者が学校に給食費を納め、給食会に納入される。その給食費を使って食材を購入している。徴収した給食費は、3月に振込をしていただくようにしているが、児童数が多い学校の振込が4月になってしまったため、未収金で計上されている。

丸山教育委員 給食費の滞納ということではないのか。

中松教育政策課主幹兼学校給食係長 本市は収納率が高く、昨年度は99.96%、一昨年度は99.99%であり、全国的に見てもかなり高い収納率を維持している。滞納がある家庭については、学校の先生方が保護者にしっかりお話しをされ、納めていただいているところである。児童手当からの振替などもご案内しており、高い収納率が維持できていると思う。

丸山教育委員 滞納があった場合は、だれに徴収の義務が発生するのだろうか。

中松教育政策課主幹兼学校給食係長 私会計であるので、学校に対応していただいている。

丸山教育委員 公会計というお話しも出ているかと思う。今の高い収納率が維持できているのは先生方のおかげであるということも理解

できるが、公会計についても課題であると思うので、ご検討いただきたい。

中松教育政策課主幹兼学校給食係長 公会計については、国も推奨しており、県内の自治体も導入を検討しているところも多い。本市も検討中である。

中教育長 労働安全衛生教育について、給食調理の現場は刃物を使用し、お湯も使用する。窯はガスや蒸気などの熱源があり、一歩間違えると大きな労災事案が発生する。以前、1ヵ月以上の労災事故が3年続けて発生したことがあった。労働基準監督署から指導を受け、毎月、対応策等の報告をした。かなり厳しい処分がある。怪我をした本人がいちばん大変であるが、給食会としてもリスクがあるので、このような講習会をしっかりと行うことが大事になる。

(議事一時中断)

5. 連絡事項
- 学校教育課 全国中学校体育大会選手壮行会 (8/9)  
学校訪問Bタイプ8月 (12校・2園)  
学校・園閉庁日 (8/13~16)
  - 生涯学習課 夏休み子ども陶芸教室 (8/1)  
地域学校ワールドカフェ (8/6)  
第1回八代市公民館運営審議会 (8/23)
  - 未来の学校づくり推進室 第2回審議会 (8/22)
  - 事務局 8月定例会日程確認 (8/27 9:00~)

(議事再開)

〈秘密会〉

〈八市教委議第20号〉 令和7年度使用中学校教科用図書の採択について

〈秘密会につき、会議内容は省略〉

【八市教委議第20号 承認】

5. 会議録署名委員の指名 早田委員・澤村委員

6. 閉会 (午前11時29分 閉会)



令和 年 月 日

署名委員

---

---

記録者

---